平成２８年度　伊那市学校人権同和教育実践計画概要

学校名　　伊那市立伊那東小学校

テーマ　　むつびあい　共に生きる

	学年	人権課題（※1）	扱う資料等	取組内容（箇条書で簡潔に）
学年ごとの取り組み予定	1	①人権一般	・あけぼの ・わたしたちのみち ・普段の生活から	・誰とでもなかよく遊び楽しむ
	2	①人権一般	・あけぼの	・友だちと一緒に活動することを楽しみ、協力することのよさや友だちのよさを感じ取る。
	3	①人権一般 ②男女平等 ③こどもの権利	・自分の名前 ・そこがおなじ、ちがう	・自分の名前に誇りを持ち、自尊感情を育む。 一人ひとりが同じ所もあるが、ちがうところが多いことを感じ、お互いが助け合おうとする気持ちを育てる。
	4	①人権一般	・だれもが関わり合えるように	・友だちと考えを述べ合い、相互理解を図り、支え合っていく気持ちを持つ。
	5	①人権一般	・みわ子の日記 ・ちがいのちがい	・お互いのちがいを認め合う。 ・差別や偏見に気づき共に生きていこうとする気持ちを持つ。
	6	⑥同和問題 ①人権一般	・あけぼの ・わたしたちの道 ・わたしたちの道徳	・同和問題、自尊感情、人や社会との関わり、生命尊重など
人権同和教育推進上の悩み			６年生の同和問題の扱い方（歴史的なことや現在の様子など、どこまで扱っていくのか、どこまで子どもたちに伝えていくのか）	

							①講師決定理由・人権課題 ②工夫改善点 ③取組内容・新たな取組等
児童	研修講演会	テーマ/タイトル	車いすになっても…				①障害者への理解 ハンディを持っていても、チャレンジすることの大切さについて
		講師名・所属等	前田大介氏（アテネパラ銀メダリスト）				
	アンケート等		QUｱﾝｹｰﾄ	実施学年	４～６年	実施回数　２回	②昨年度のアンケート結果と照らし合わせ、要支援群にいる児童への適切な指導や配慮の工夫
			その他	学校生活についてのアンケート			
	児童会の取組		③なかよし集会・なかよし学級でのなかよし給食・児童会祭り				
保護者	研修講演会	テーマ/タイトル	PTA講演会（1月に実施予定）				①26年度に「すべてはこどもたちのため に」の演題で講演をしていただいたが、もう一度聞きたいという声が多かったため、再度依頼する予定
		講師名・所属等	比田井和孝氏				
	家庭への発信・連携		③授業参観日における人権教育授業の実施				
職員	研修講演会	テーマ/タイトル	同僚に学ぶ ～特別な支援を必要とする児童への配慮について～				①特別支援学級、日本語学級と原級の関わり方、理解の深め方について検討していきたい。
		講師名・所属等	校内の職員・外部講師など				
	校内組織の取組		③職員会議での子どもの様子について情報交換 ・学級経営案についてのグループワーク				
○地域組織、他学校、福祉施設との交流・連携 ○地域への発信等			②③伊那養護学校との交流、東部中学校区特別支援交流会、保育園児との交流（竜東保育園）、開校展、学校開放日、デイサービス施設・地域のお年寄りとの交流				

【※１】人権課題について（　下記から選んで記入してください。記入例「　④障害者　」　　）

①人権一般（生命尊重、自尊感情、コミュニケーション能力等）　②女性（DV・ｾｸﾊﾗ含む）男女平等　③子ども（いじめ、こどもの権利等）　④高齢者　⑤障害者　⑥同和問題　⑦アイヌの人々　⑧外国人　⑨インターネット、携帯電話等による人権侵害　⑩HIV感染者、ハンセン病患者　⑪刑を終えて出所した人　⑫犯罪被害者　⑬北朝鮮当局による拉致被害者問題　⑭性的指向に関わる問題　⑮満州開拓団・中国帰国者　⑯東日本大震災